

Microsoft teamsの使い方

日本文化学部
久保 蘭愛

県大のオンライン授業

- 県大のオンライン授業は次の2タイプです。
 - (a)ライブ型授業: 時間割通りの時間に、Web会議システムを利用して、同時双方向的に行う授業です。
 - (b)オンデマンド型授業: 時間割通りの時間までに用意された資料をネットを通して閲覧し、課題を解決する授業です。
 - 「愛知県立大学HP 感染症流行に対応した遠隔授業」より引用
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/kyoken/enkaku/index.html>
- このうち、基本は(b)のオンデマンド型（非リアルタイム）ですが、授業の内容によってはライブ型が行われる可能性があるため、Microsoft teamsのごくごく基本的な使い方を説明しておきます。

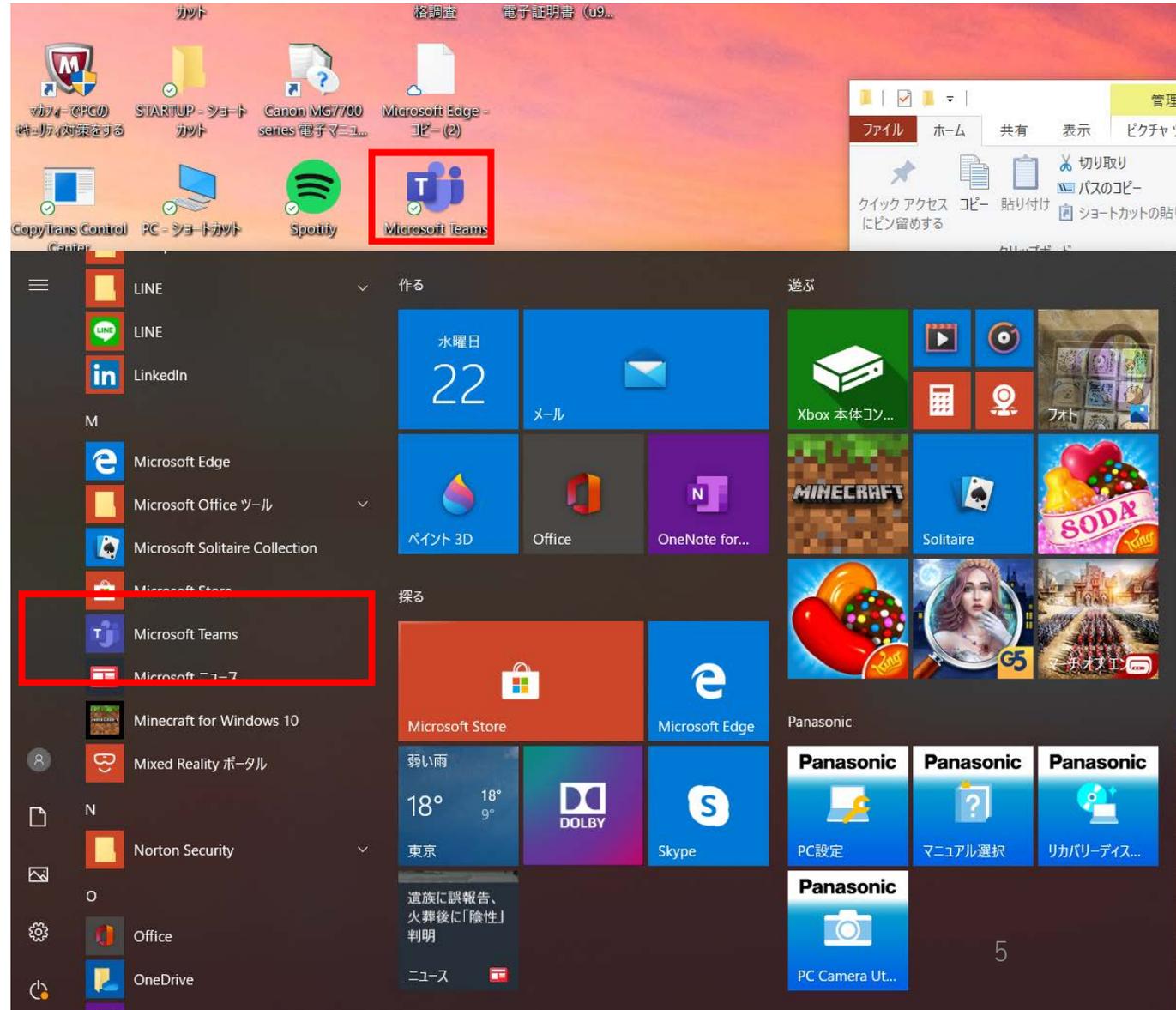
- **注意：この資料は作成者が行う授業にとって必要最低限かなと思われるものを説明しています。ついでに作成者の覚え書き的なものでもあります。学生のみなさんの表示とはちょっとくい違うところもあるかもしれません。その点ご注意ください。**
- ちゃんと理解したい人は以下のサイトをぜひ見てください。
 - 「Qiita」 <https://qiita.com/hisaho/items/12837a169bd6f1d90d5c>
- とてもわかりやすいサイトですので、オススメです。
- 大学のHPや、MicrosoftのHPにも使い方が掲載されているので、そういうマニュアルも参考にしましょう。
- 県大HP <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/kyoken/enkaku/index.html>（ページ下部にteamsについての説明あり）
- Microsoft <https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/group-chat-software>（ページ下部にスマホ版とPC版のマニュアルあり）

Microsoft teamsって？

- zoomやSkypeのような，オンラインの会議や授業などが可能なアプリです。
- できること
 - チャット
 - リアルタイムの授業
 - 授業の録画
 - ファイルの共有…などなど
- 注意点：**大学のアカウントでoffice365にサインイン（ログイン）**しないと授業に参加できません。
- まだoffice365を持っていない人は，**大学のメールにサインインして，「officeをインストール」をクリックしてインストール**してください。

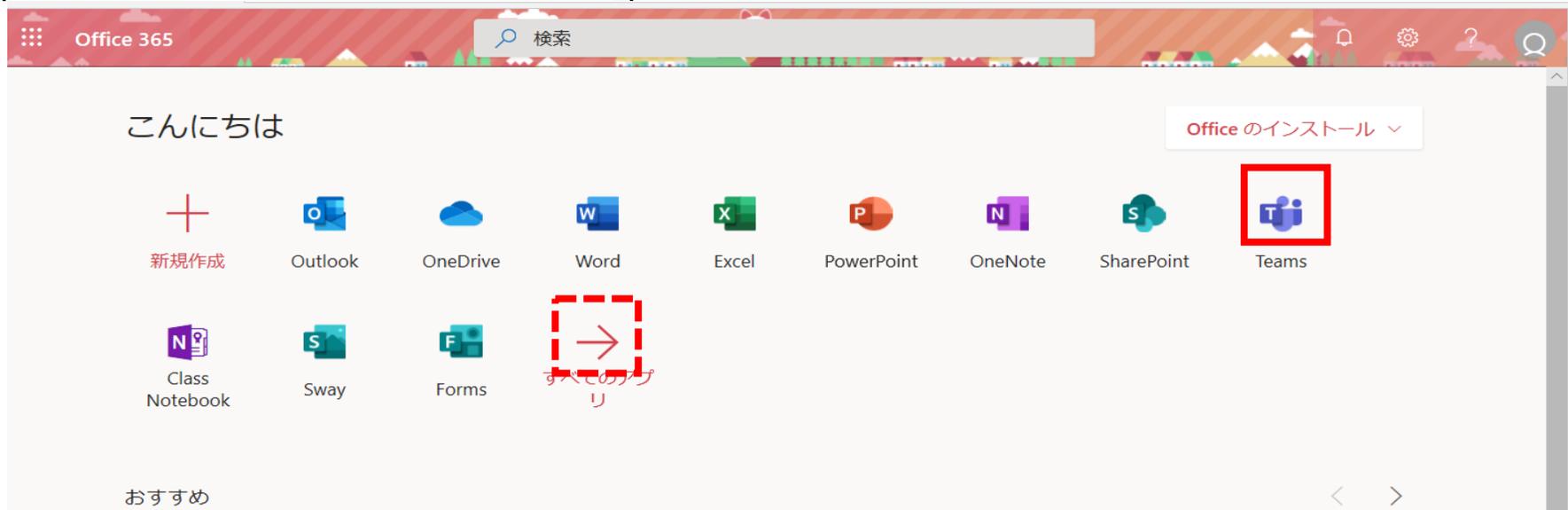
teamsはどうやってはじめる？

- **大学のアカウント**でMicrosoftの各種アプリをインストールした場合、デスクトップかスタートボタンの中のどちらかには必ずMicrosoft teamsのアイコンがありますので、それをクリックします（**右図の赤い□**）。
- 元々パソコンにofficeが入っている場合、**サインアウトして大学のアカウント**（IDとパスワードはUNIPAと同じ）でoffice365にサインインし直してください。
- 大学のアカウントでない場合、授業のチームに参加できません。



teamsはどうやってはじめる？

- あるいは、インターネットブラウザからoffice365にログインしてteamsを立ち上げることも可能です。アプリが表示されるので、その中から**teamsのアイコン（実線の赤い□）**をクリックしてください。見当たらない場合は→ **（点線の赤い□）** をクリックしてteamsを探してください。
- このときまだofficeをパソコンやスマホにインストールしていない場合は、右上の「インストール」をクリックしてofficeアプリを入手しておくとお



teamsを開いてみよう

- teamsのアイコンをクリックしたら，こんな感じの画面が開きます。
- おそらく初回はチームが表示されていないと思いますので，自分が履修予定の授業を探すために，「**チームに参加／チームを作成**」（赤い□）をクリックします。

- すでに教員によって授業チームに加えている場合は，ここにそのチームが表示されます。その場合は「自分のチームを開いてみよう」スライドに移ってください。



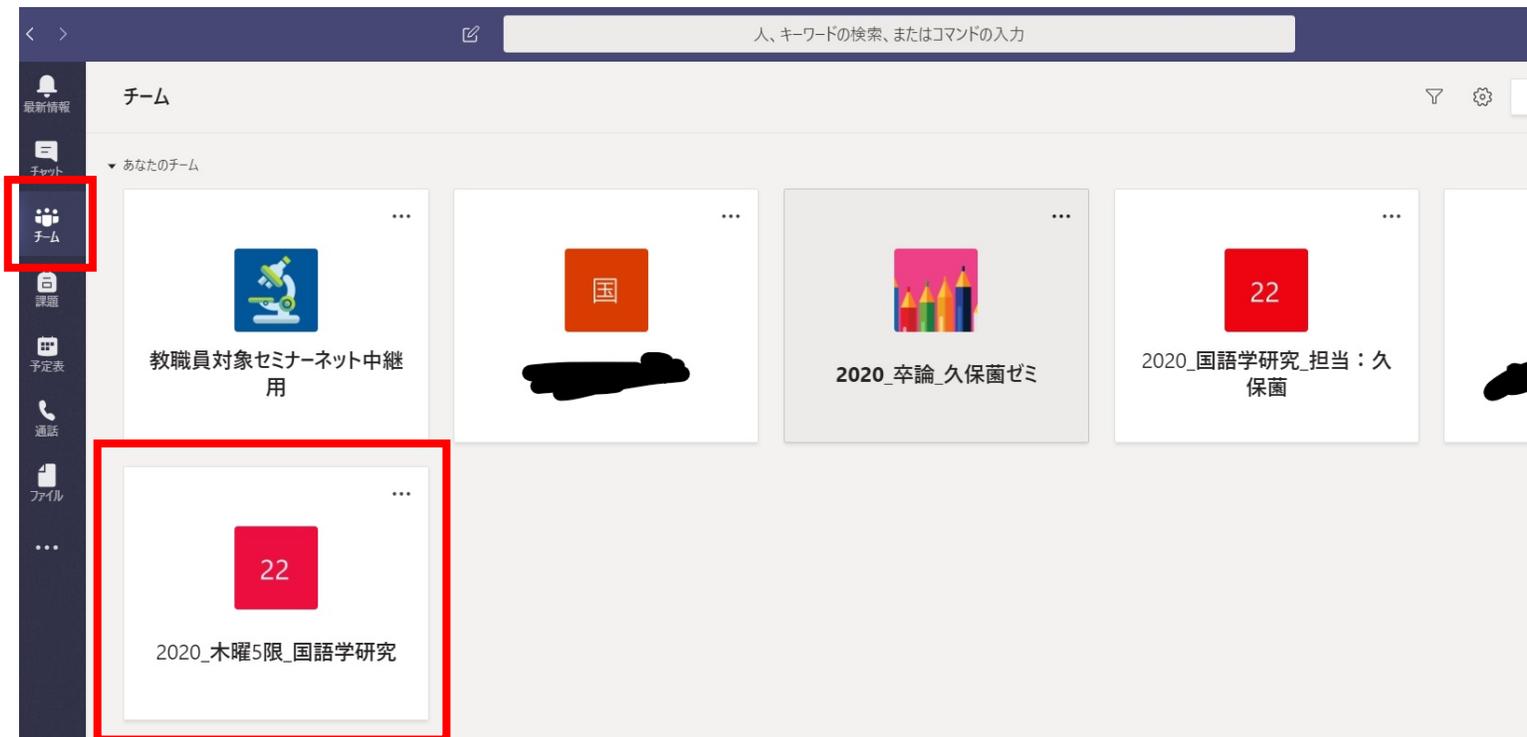
コードを使ってチームに参加しよう

- コードを使って教員がみなさんを授業チームに招待する方法があります。コードは各授業のUNIPAの掲示などでお知らせされると思いますが、受講生以外には知らせないようにしましょう。
- 「コードでチームに参加する」の、**赤い□の中に**、掲示されたコードを入力します。
 - 当該コードはこの授業専用のコードです。
 - 大文字・小文字が識別されますので、注意しましょう。
- これで自分が履修する予定の授業チームに参加できます。



自分のチームを開いてみよう

- 左のメニューの中から、「チーム」をクリックします。
- ここには自分が入っているチームが一覧表示されます。
- その中で、リアルタイムで受講する授業チームをクリックします。



- こんな画面が出てきます。授業チーム名の下に表示されるものを「チャンネル」といいます。チャンネルはチーム内の小さなグループのことです。
「一般」チャンネル（赤い□）は、全員が参加できる場所です。

- チャンネルはいくつかありますが、チーム内での作業グループ作成可能な緑の□のように。

- **青い□**に文字を入力してenterを押すことで、チャットができます。

- この画面についてはあとこの画面について（「チーム・チャンネル画面での操作」というスライド）で説明します。



リアルタイムの授業に参加するとき

- teamsを使うのはおそらくリアルタイムの双方向授業だと思いますので、その点の説明をします。
- 教員がリアルタイム授業を予定表に設定すると、チームのチャネル画面に次のような表示がされます。



- 授業開始5分ほどまえになったら、ここに「参加」というボタンが出てくるはずなので、それを押したら授業に参加できます。

onepoint：事前に授業を予定表に組み込む

- 授業の数だけチームが出来て、たくさんチームがあると、いつどの授業でオンライン授業が始まるのか、わからなくなりがちです。
- また、たくさんチャットをしているとチャンネル内で会議の予定が埋もれてしまいがちです。
- そこで、教員から下図のような授業のお知らせが来たら、その時点ですぐに自分の予定表に授業を表示させるようにしておきましょう。
 - ※ただし、教員側の設定によっては、自動でみなさんの予定表に授業が表示されるようになっていることがあります。その場合はこの操作は必要ありません。

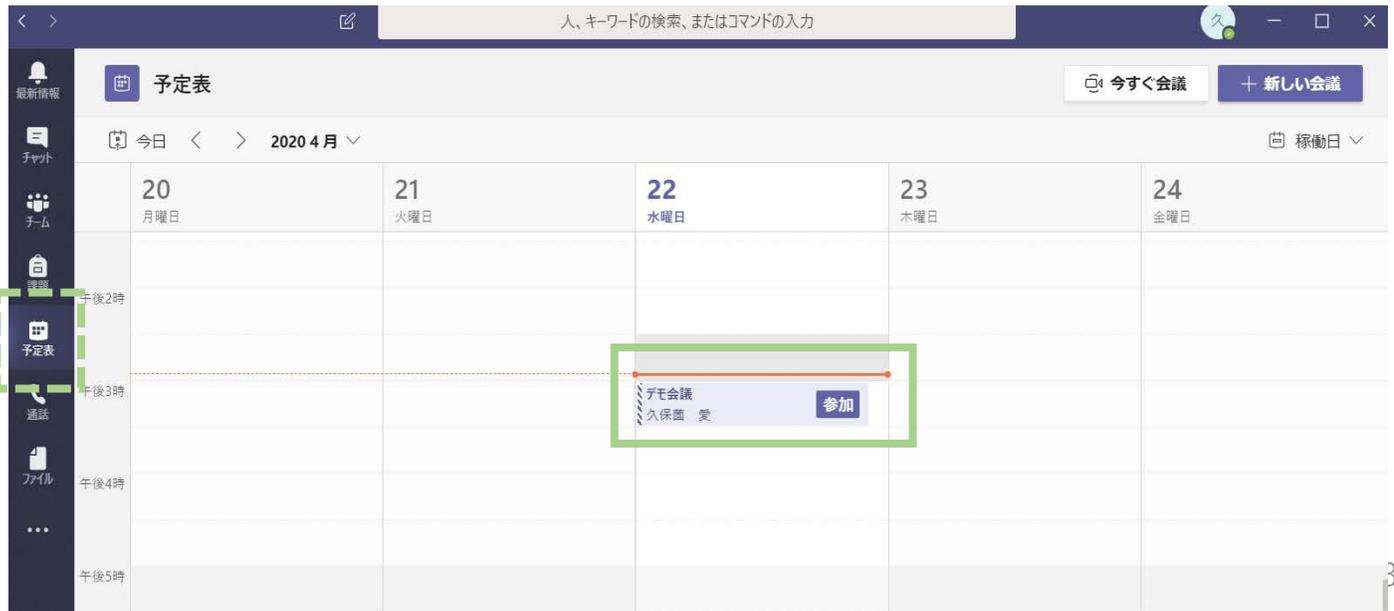


- やりかたは簡単です。授業のお知らせを見つけたら、**赤い□**で囲んだところをクリックします。

- すると、左図のような授業（会議）の詳細が書かれたウィンドウが表示されます。
- 左上の「+ 予定表に追加」（赤い□）をクリックします。



- これで、自分の予定表（下図）に授業予定（緑の□）が表示されるようになります。
- 授業開始時間になったら「参加」を押してください。これで授業にスムーズに参加できます。

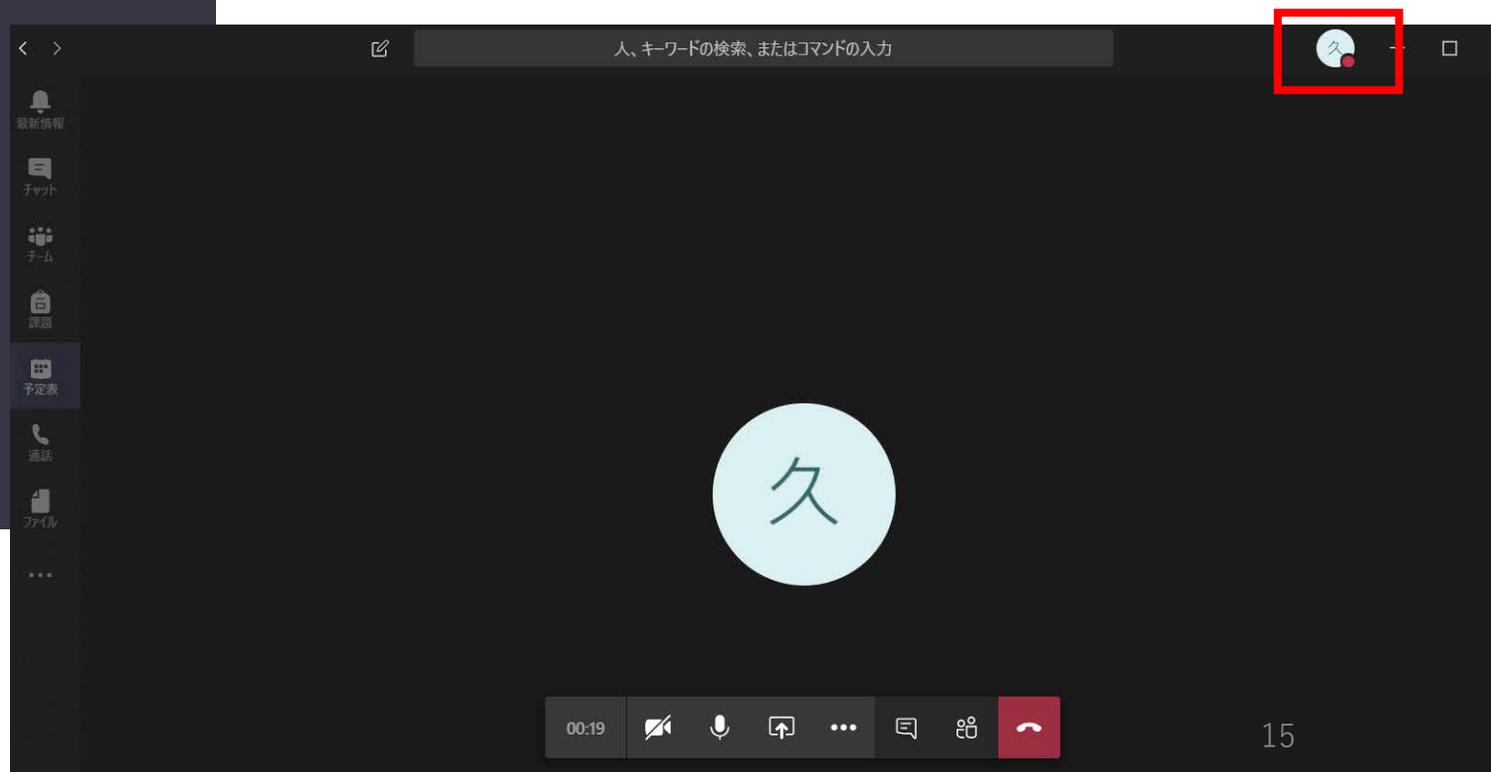


リアルタイムの授業に参加するときの注意

- リアルタイムの授業時に**注意**してほしいのは、**授業の最中に「+新しい会議」を押さない**ことです。これを押すと、一つの授業で複数の会議が立ち上がってしまっていて、混乱を起こします。
- 授業に参加するときは、スライド番号21-23で説明した①チーム内のチャンネル画面の「参加」ボタンから参加する方法か、②予定表に組み込んだ授業の「参加」ボタンから参加する方法のどちらかを選んでください。
- ①②いずれの方法も、開始5分くらい前になったら**「参加」ボタン**が出てきます。これをクリックしてください。

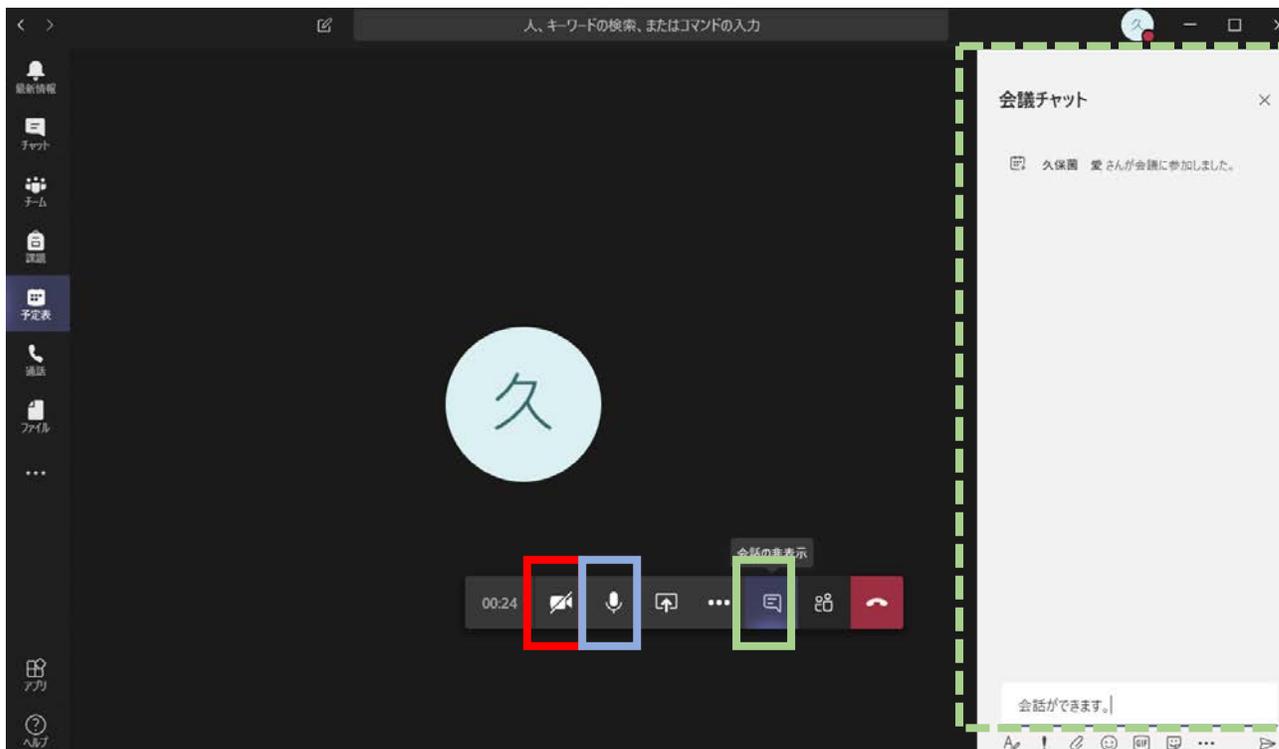
- 授業開始時間になってから「参加」ボタンを押すと、↓こんな画面がでます。「**今すぐ参加**」(赤い□)を押すと、リアルタイムの授業に参加できます。

- ↓この画面が出てきたら、授業に参加できていることになります。
- アカウント部分の**赤い丸**は、通話中ということを表します。



各種ボタンの説明

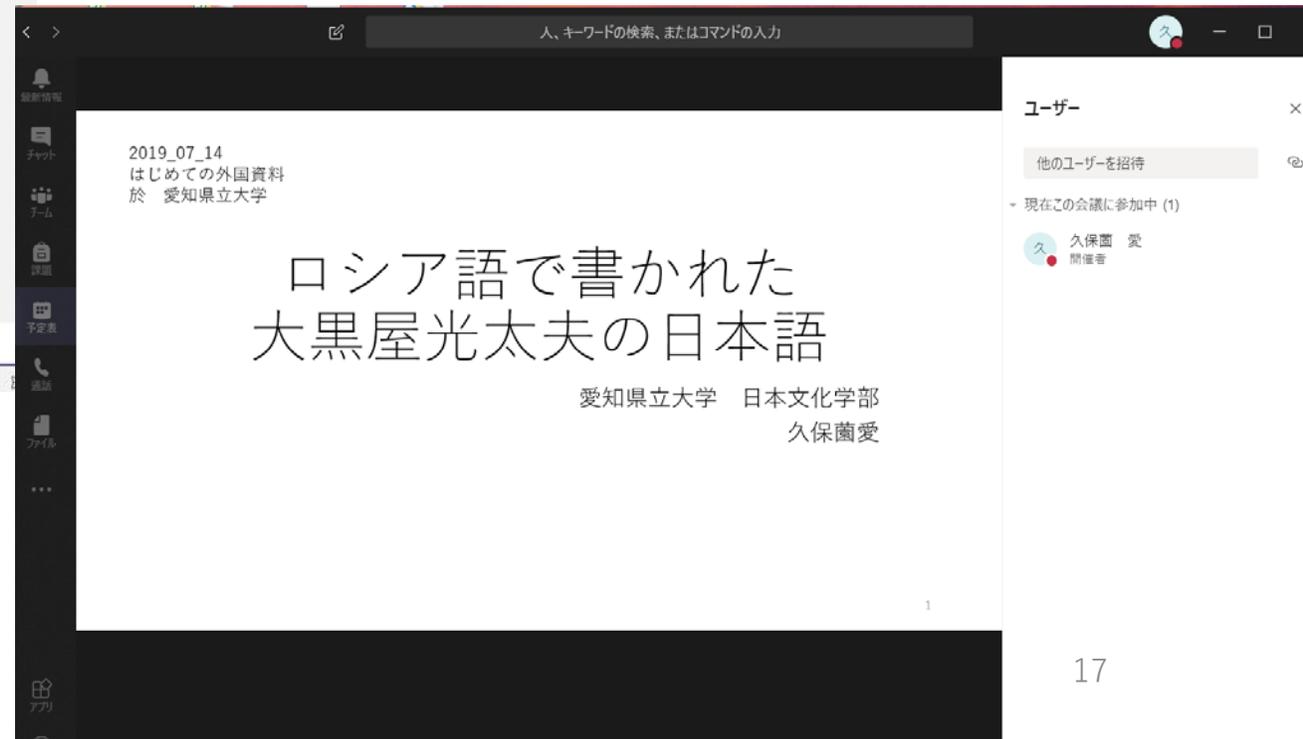
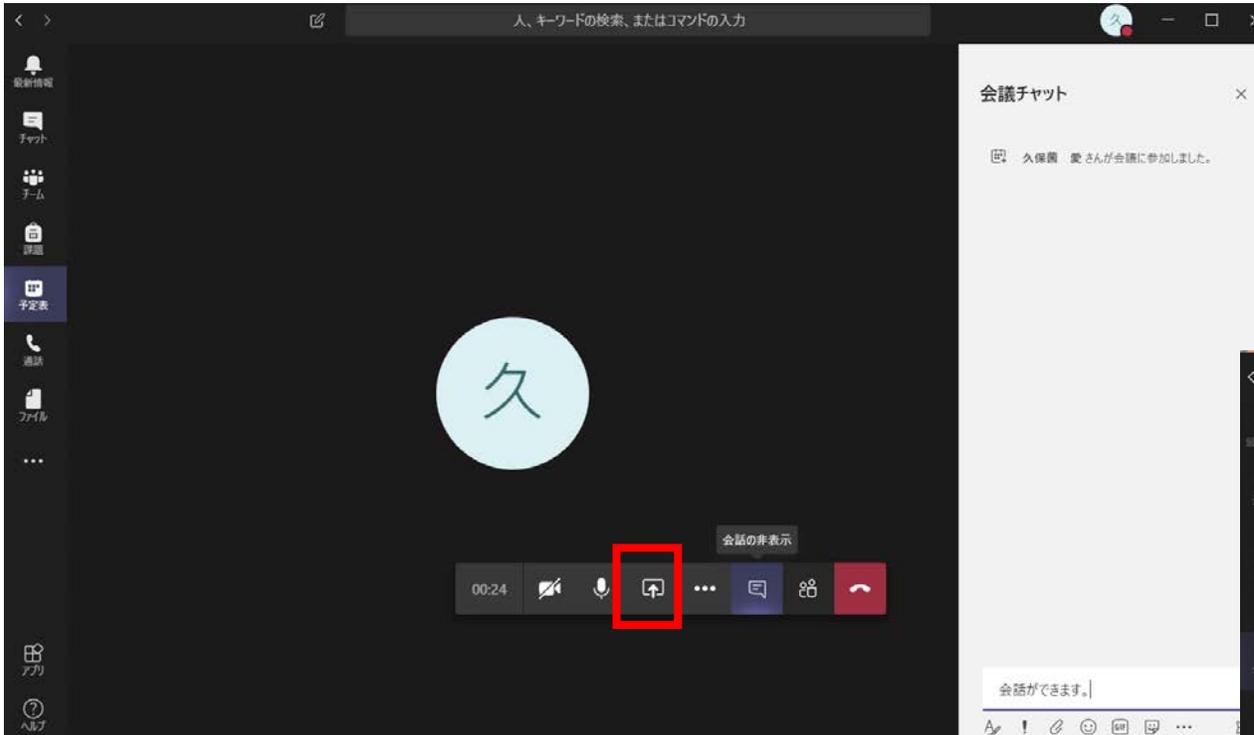
- リアルタイムの授業中に操作するボタンのうち、基本的なものを説明します。
- 赤い□**：クリックすると、インカメラで自分の顔が写ります。顔を写したくない場合はもう一度クリックしてカメラをオフにします。



- 青い□**：マイクです。自分が発言するときはマイクをオンに、ほかの人が発言しているときはオフにしておくのがベター。生活音も聞こえます。
- 緑の□**：クリックすると、緑の点線□のようなボックスが出ます。ここでビデオ通話しながらチャットができます。

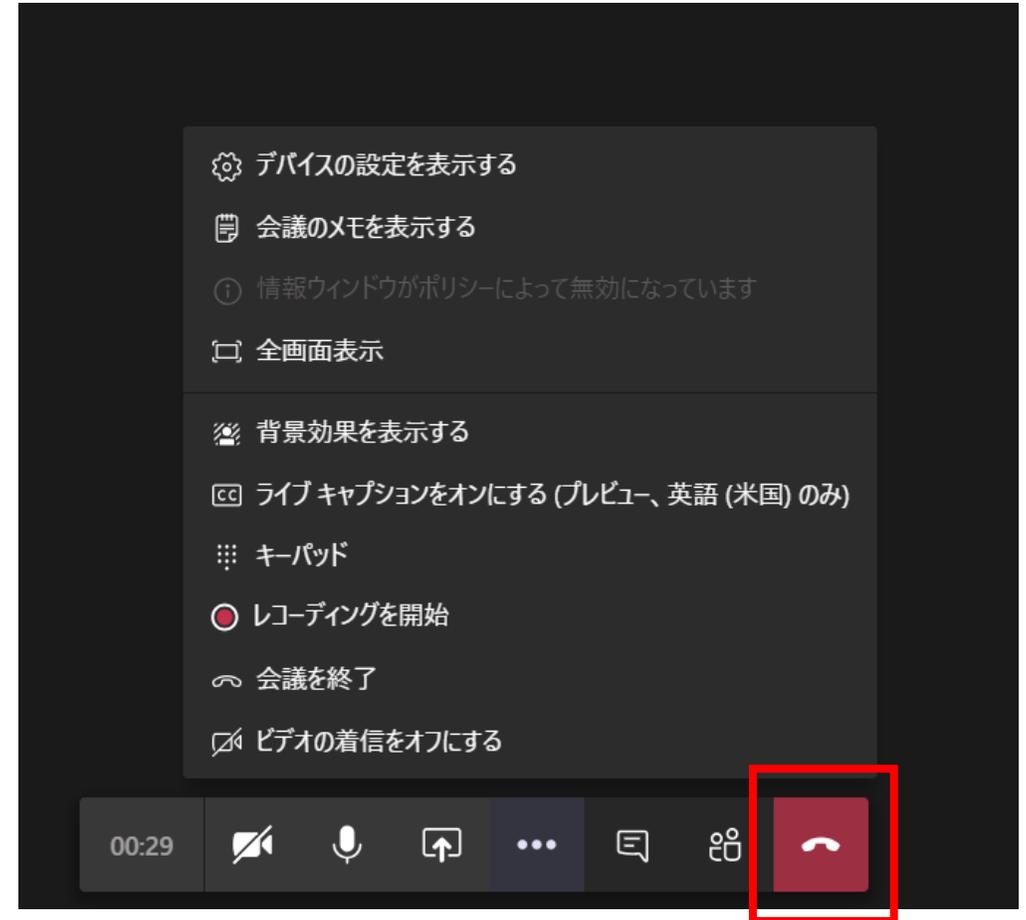
- **赤い□**：共有ボタンです。デスクトップ上で開いているファイルや、onedriveに保存しているファイルなどを画面上で共有できます（=そのチームでリアルタイム授業をしている全員と同じものが画面に表示されます）。
- **※したがって他の人に見せたくないファイルは閉じておくのが賢明です。**

- ↓こんな風に、自分が開いているファイルなどを全員で見ながら会話できます。ページめくりはクリックしたら次のページに行きます（パワポの場合）。



授業を終わるとき

- 教授者が「会議を終了」をクリックして終わることもできますが、学生のみなさんは押さないでください。授業途中でこれを押すと、授業を再開するのに時間がかかります。
- 学生のみなさんは**赤い電話のマーク**をクリックして授業を終えてください。



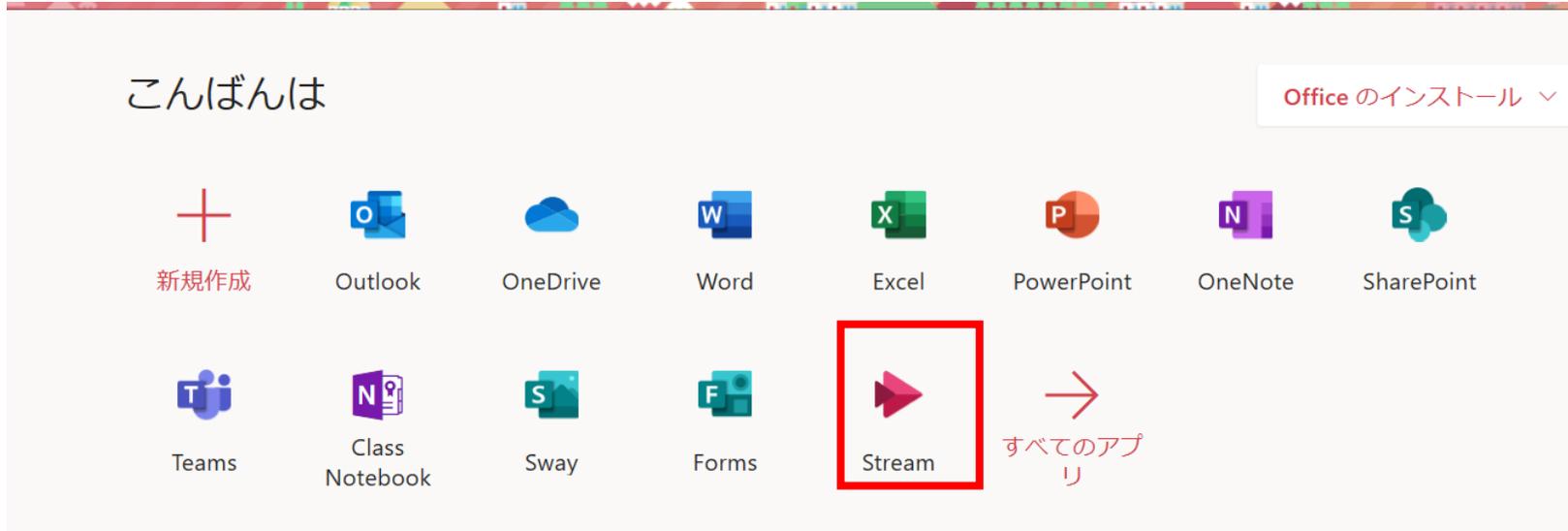
授業の記録

- インターネットの不具合などによって、授業にリアルタイムで参加できなかった人のために、教員が**オンライン授業を録画します**。
- 録画した内容は、Microsoft streamで見ることができます。
- Streamの見方を2つ紹介しておきます。

- ①録画が終わったら受講した授業のチーム（のチャンネル）の「投稿」に、録画が配信されます（**赤い□**）。
- これをクリックすると、見逃し配信のように授業の録画を見ることができます。



- ②Office365の最初のページ（Office.com）からも見るすることができます。



- **Stream（赤い□）** というアプリをクリックします。
- 見当たらないければ「→（すべてのアプリ）」から探します。

- この中から受講している授業のチームをクリックします。



デモチーム（久保菌作）へようこそ



チャンネルの作成



動画のアップロード



公開日 ビデオ チャンネル メンバーシップ

↑ 動画のアップロード

最新の動画 [詳細表示](#)

"一般" で会議中

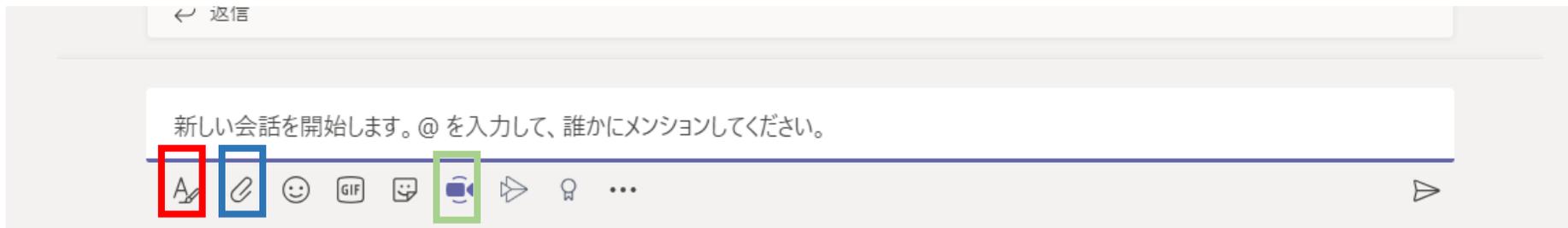
"一般" で会議中



- こんな風に、チームごとに録画された授業がリストアップされているので、見たい回をクリックして視聴します。
- なお、Microsoft streamに録画が反映されるまで、少しタイムラグがありますので、授業終了後、しばらく経ってから見てください。

チーム・チャネルの「投稿」画面での操作

- 左のメニューの「チーム」をクリックし、各授業チームを選択するとチャネルが表示されます。その中の「投稿」画面（チャット画面のようなもの）の各種ボタンの説明も最低限説明しておきます。



- **赤い**□：いろいろなタイプの表記が可能になります。
- **青い**□：自分のパソコンやonedriveに保存しているファイル（WordやExcel, 画像, パワポなど）をアップロードして共有することができます。授業のレジュメなどを共有するのにベンリ（共有方法は他にもあります）。
- **緑の**□：すぐさま会議を開くことができます（が、授業の最中は押さないでください）。

チーム・チャネル画面での操作：タブの説明

- 画面上部に表示されている複数のタブの説明です。「投稿」以外で多用するのは「ファイル」くらいではないかと思うので、ファイルタブの説明をします。

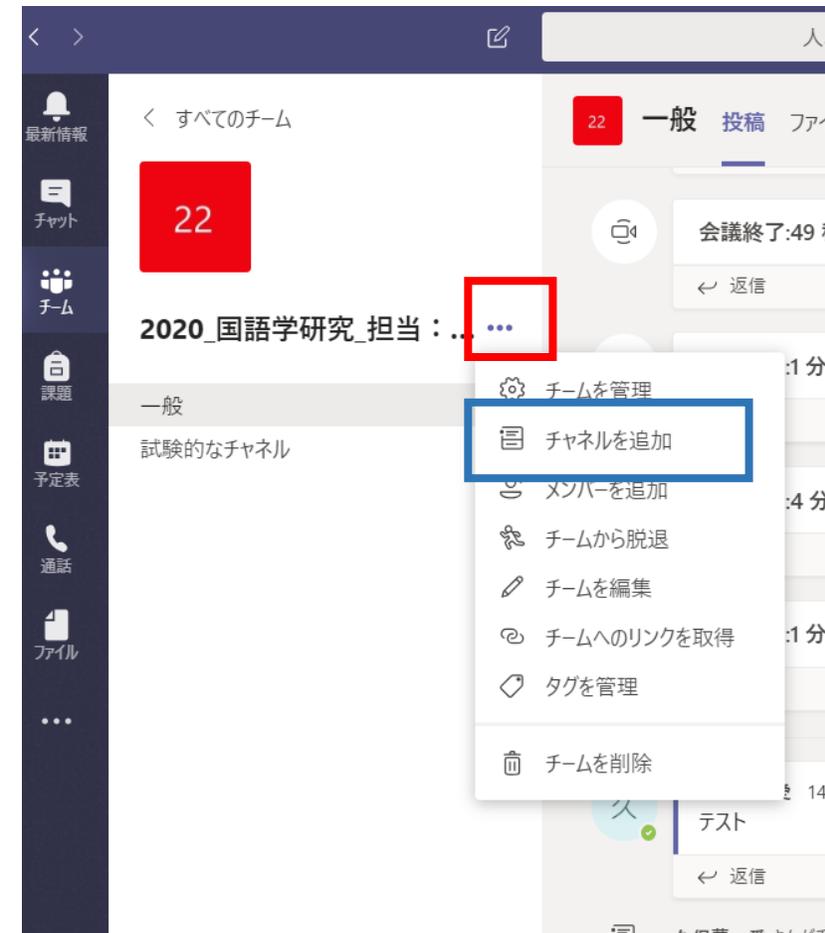


- 「ファイル」をクリックすると、レジユメなどの資料を共有することができます。
- 一つ前のスライドのクリップのマークで共有した資料もここに保存されます。



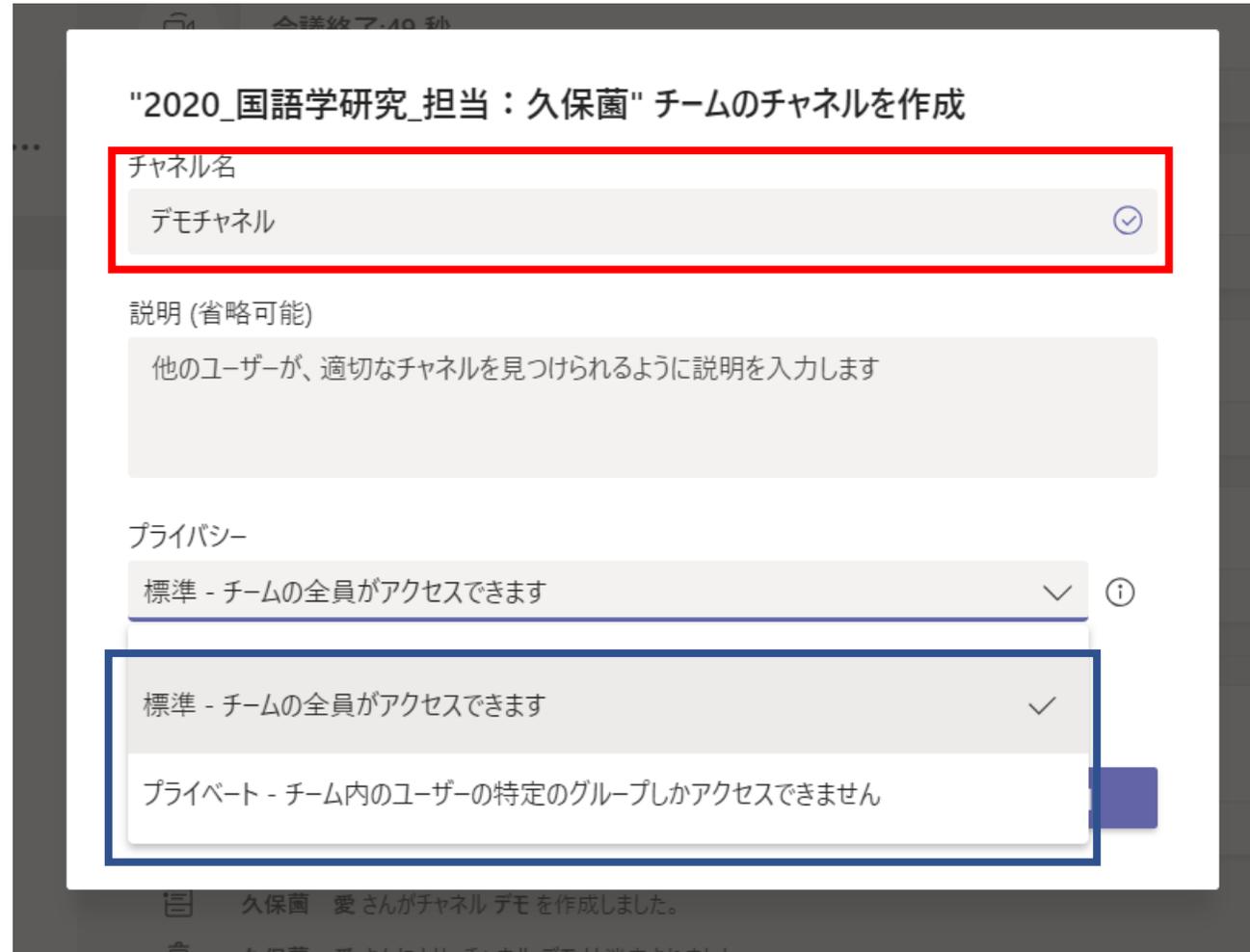
チーム画面での操作：チャンネルの追加

- チャンネル（チーム内の小さいグループ）でチャット・ビデオ通話で打ち合わせをしたいときにチャンネルを追加します。
- 一番普通に使うのは、「一般」というチャンネルで、何もしなくても元々存在します。
- チャンネルを追加すると、グループ発表の打ち合わせや共同作業ををするのにベンリです。
- 授業チームの名前の隣にある「**…**」（**赤い**□）をクリックすると、メニューが出てきます。
- メニューの中の「**チャンネルを追加**」（**青い**□）をクリックします。



チーム画面での操作：チャンネルの追加

- チャンネルの編集画面が出ます。
- **チャンネル名（赤い□）**を付けます。
- その上で、授業チームに参加しているメンバー全員が参加できるものにするか、特定の人たちだけ参加（たとえば個別の作業を行うメンバーだけ参加）するチャンネルにするかを選んで「追加」をクリックします。



その他

- Microsoft teamsの設定について（特にスマホの場合）：
 - 「通知をオン」にしておきましょう。他の受講生や先生からチャットが入った場合に、気づけます（オンになっていないと気づかない場合が多い）。
- 途中でも説明しましたが、マイクは発言時以外はオフにしましょう。
- Teamsのやりとりは録画しますので、カメラもオフにしておいた方が良さそうです。

とりあえずいろいろやってみる！

- なかなかなじみのないオンライン授業ですが，我々教員も同じように（あるいはみなさん以上に？）なじみがありません。
- が，こういうものは自分でいろいろいじってみることでできるようになるものです（私もそんな感じでいじってみています）。
- まずは自分のチームであれこれ試行錯誤してみましよう。
- それでもうまくいかん！と困ったときは先生に質問してみましよう。